

No	1	2	3	4	5
通し番号	教材 1 1	教材 2 1	教材 2 2	教材 2 5	教材 3 2
団体名	文化庁	公益社団法人著作権情報センター	公益社団法人著作権情報センター	公益社団法人著作権情報センター	日本弁理士会
担当部署	著作権課著作権普及係				知的財産支援センター第1事業部
電話番号	03-5253-4111	03-5309-2421	03-5309-2421	03-5309-2421	03-3519-2709
メールアドレス	ckyouiku@mext.go.jp				
教材名	著作権教育5分間の使い方	5分でできる著作権教育	著作権教育の実践事例	未来から来た兄妹 なぜ大切な？著作権	電子紙芝居授業 「パン職人レオ君の物語 第一章」
媒体	インターネット	インターネット	インターネット	DVD等	インターネット
媒体URL	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_11.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_11.html</a>	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_21.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_21.html</a>	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_22.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_22.html</a>	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_25.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_25.html</a>	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_32.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/teiki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_32.html</a>
形態	教材	教材	教材	教材	動画視聴
教材の公開・非公開	公開	公開	公開	公開	公開
教材利用に要する費用	無料	無料	無料	無料	無料
講師派遣の可否・経費	否				可・有償
教材・派遣等の費用目安	0円/回				5万円/回
指導案の有無	有	有	有	無	無
時間	30分以内	15分以内	その他	30分以内	15分以内
ページ数 (冊子の場合)	16				-
フリーワード	教育活動における著作物の利用について、教科ごとに場面を設定して解説する指導事例集。 教員と学習者両方が使用可能。	5分でできる著作権教育	著作権教育の実践事例	未来から来た兄妹。	「発明をした場合に特許を取ること」の重要性をやさしく説明する。簡単なものでも難しいものでも工夫したものは全て発明となることを理解させる。
備考	紙媒体は原則として文化庁主催講習会のみで配布				
知財創造教育の三つの柱	知財創造教育における学習内容				
(1) 知的財産のきまりを知る	引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使う (第2の〔第1学年〕2〔知識及び技能〕(2)イ)	○	○	○	
(2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	A 話すこと・聞くこと B 書くこと C 読むこと	○	○		○

No	6	7	8	9	10
通し番号	教材33	教材34	教材35	教材36	教材37
団体名	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
担当部署	知的財産支援センター第1事業部	知的財産支援センター第1事業部	知的財産支援センター第1事業部	知的財産支援センター第1事業部	知的財産支援センター第1事業部
電話番号	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709
メールアドレス					
教材名	電子紙芝居授業 タイトル1:「パン職人レオ君の物語 第二章」 タイトル2:「パン職人レオ君の物語 第三章」	電子紙芝居授業 「はつめいってなあに? 第一章」	電子紙芝居授業 「はつめいってなあに? 第二章」	電子紙芝居授業 「マンガ本の漫画は誰のもの? 第一話」	電子紙芝居授業 「マンガ本の漫画は誰のもの? 第二話」
媒体	インターネット	インターネット	インターネット	その他	その他
媒体URL	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_33.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_33.html</a>	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_34.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_34.html</a>	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_35.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_35.html</a>	-	-
形態	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴
教材の公開・非公開	公開	公開	公開	非公開	非公開
教材利用に要する費用	無料	無料	無料	無料	無料
講師派遣の可否・経費	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償
教材・派遣等の費用目安	5万円/回	5万円/回	5万円/回	5万円/回	5万円/回
指導案の有無	無	無	無	無	無
時間	30分以内	15分以内	15分以内	30分以内	15分以内
ページ数 (冊子の場合)	-	-	-	-	-
フリーワード	タイトル1:「パン職人レオ君の物語 第二章」 ⇒「発明をした場合に特許を取ること」の重要性をやさしく説明する。特許を取ること、発明を他人に真似されないようにすることができること、他人は、発明品の真似をして簡単に同じ物を作ることができ、発明をするための労力や費用がかからない分、安く売ることができてしまうこと、消費者は、同じ品質のものであれば、できるだけ安い物を買う傾向にあり、発明者は発明をするための労力や費用を利益として回収することができないことを理解させる。 タイトル2:「パン職人レオ君の物語 第三章」 ⇒「発明をした場合に特許を取ること」の重要性をやさしく説明する。特許を他人に使わせることができることや特許を他人に使わせることで、特許を持つ者、特許を使わせてもらう者、及び消費者である第三者のいずれにもメリットがあることを理解させることをねらう。	発明とは何か、特許とは何かをやさしく説明する。世の中の不便さを解決するアイデアが発明であることを理解させる。世の中に存在する物を改良したものも発明であることを理解させる。	発明とは何か、特許とは何かをやさしく説明する。発明した場合には、特許出願をすることで特許をとれることを理解させる。特許を取ること、発明を他人に真似させることを助ける職業として、弁理士が存在することを理解させる。特許をとった物については、他人は真似することができないことを理解させる。	マンガ本をコピーして友達に配ってよいかどうかを考えることで、著作権の考え方を考える。	学校の中にある著作物を探することで、著作物、著作権についての理解を深める。
備考					
知財創造教育の三つの柱	知財創造教育における学習内容				
(1) 知的財産のきまりを知る	引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使う(第2の〔第1学年〕2〔知識及び技能〕(2)イ)				
(2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	A 話すこと・聞くこと B 書くこと C 読むこと	○	○	○	○

No	11	12	13	14	15
通し番号	教材38	教材39	教材40	教材67	教材79
団体名	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本放送協会
担当部署	知的財産支援センター 第1事業部	知的財産支援センター 第1事業部	知的財産支援センター 第1事業部	知的財産支援センター 第1事業部	
電話番号	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	
メールアドレス					
教材名	電子紙芝居授業 「高橋是清の特許制度こ とはじめ」	電子紙芝居授業 「是清さんに聞いてみよ う」	電子紙芝居授業 タイトル1:「ヒット商品を支えた知的財産権 豊富な発泡へのこだわり～「きき湯の知的財産権」～」 タイトル2:「ヒット商品を支えた知的財産権 世界が認めた町工場の職人芸～ブルトップ缶の知的財産権～」 タイトル3:「ヒット商品を支えた知的財産権 世界を変える最新技術～「天然ガス採掘」を支える油井管（ゆせいかん）の知的財産権～」 タイトル4「電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 ICカードでキーレス&キャッシュレス～コインロッカー「A i T」の知的財産権～」	商品開発と知的財産権	メディアタイムズ 「この記事どう思う？ ネットニュース」
媒体	その他	その他	その他	その他	インターネット
媒体URL	-	-	-	-	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_79.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_79.html</a>
形態	動画視聴	動画視聴	教材の提供	教材の提供	教材の提供
教材の公開・非公開	非公開	非公開	非公開	非公開	公開
教材利用に要する費用	無料	無料	有料	有料	無料
講師派遣の可否・経費	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償	否
教材・派遣等の費用目安	5万円/回	5万円/回	5万円/回	5万円/回	-
指導案の有無	無	無	無	無	有
時間	15分以内	5分以内	30分以内	30分以内	15分以内
ページ数（冊子の場合）	-	-	1	1	-
フリーワード	特許局の初代局長であり、総理大臣にもなった高橋是清が、なぜ知的財産権の精度を整えたのかを知る。	特許局の初代局長であり、総理大臣にもなった高橋是清が、知的財産制度、弁理士の仕事などを教えてくれる。	タイトル1:「ヒット商品を支えた知的財産権 豊富な発泡へのこだわり～「きき湯の知的財産権」～」⇒きき湯、ヒット商品 タイトル2:「ヒット商品を支えた知的財産権 世界が認めた町工場の職人芸～ブルトップ缶の知的財産権～」⇒ブルトップ缶、町工場、ヒット商品 タイトル3:「ヒット商品を支えた知的財産権 世界を変える最新技術～「天然ガス採掘」を支える油井管（ゆせいかん）の知的財産権～」⇒天然ガス、油井管、ヒット商品 タイトル4「電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 ICカードでキーレス&キャッシュレス～コインロッカー「A i T」の知的財産権～」⇒コインロッカー、A i T、ヒット商品	グループワークでの商品開発を通じて、知的財産権の種類や重要性を理解する。	多くのネットニュースを扱う編集部取材し、見てもらうための工夫を紹介。コメント機能について考える
備考					
知財創造教育の三つの柱	知財創造教育における学習内容				
(1) 知的財産のきまりを知る	引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使う（第2の〔第1学年〕2〔知識及び技能〕(2)イ)				
(2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	A 話すこと・聞くこと B 書くこと C 読むこと	○	○	○	○



No	16				
通し番号	教材136				
団体名	特許庁				
担当部署	企画調査課				
電話番号	03-3592-2911				
メールアドレス	PA0960@jpo.go.jp				
教材名	新しいモノ・コトを楽しく創る知財創造教育 未来を創る授業ガイド				
媒体	インターネット				
媒体URL	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoku/program/red/redirect_136.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoku/program/red/redirect_136.html</a>				
形態	教材の提供				
教材の公開・非公開	公開				
教材利用に要する費用	無料				
講師派遣の可否・経費	否				
教材・派遣等の費用目安	-				
指導案の有無	有				
時間	50分以内				
ページ数 (冊子の場合)	292				
フリーワード	小中等学校の先生などを対象にした知財創造教育を実践できる指導案、事例集。小学8教科、中学6教科、高校11教科の指導案、事例を紹介。				
備考					
知財創造教育の 三つの柱	知財創造教育に おける学習内容				
(1) 知的財産のきまりを知る	引用の仕方や出典の示し方 について理解を深め、それ らを使う (第2の〔第1学 年〕2〔知識及び技能〕 (2)イ)				
(2) 新しい創造をするた めの思考力、判断力、表現 力等を育成する	A 話すこと・聞くこと ○ B 書くこと ○ C 読むこと ○				